

平成20年12月26日

各 位

上場会社名 タツタ電線
 代表者 代表取締役社長 藤江 修也
 (コード番号 5809)
 問合せ先責任者 取締役 総務部経理・財務担当部長 松本 一郎
 (TEL 06-6721-3011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	49,000	2,400	2,450	1,500
今回発表予想(B)	45,000	750	800	500
増減額(B-A)	△4,000	△1,650	△1,650	△1,000
増減率(%)	△8.2	△68.8	△67.3	△66.7
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	50,887	2,396	2,492	2,201

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	38,000	450	850	700
今回発表予想(B)	35,000	△550	△150	100
増減額(B-A)	△3,000	△1,000	△1,000	△600
増減率(%)	△7.9	—	—	△85.7
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	43,028	531	831	1,250

修正の理由

世界的な金融危機が实体经济へ波及し急激に景気が悪化しております。国内設備投資動向も急速に悪化しており電線需要も減少する見込みであり、更に銅価格の続落から評価損の拡大が見込まれます。非電線部門も電子材料業界の在庫調整により需要の急減が見込まれます。このため売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも、前回見通しを大幅に下回る見込みであります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上